

浮 森

浦川小学校 学校だより

令和6年度 第2号

令和6年5月31日



☆彡 最後の浮森運動会 大成功！！

5月25日(土)は天候に恵まれ、浦川小最後の浮森運動会が無事開催されました。子供たちは、運動会のスローガン「ONE for ALL ALL for ONE ～浦川のために盛り上げよう～」に向けて、一生懸命、練習や準備に取り組んできました。当日は、練習した成果を存分に発揮し、たくさんの輝く姿が見られたことと思います。競技だけでなく、開閉会式に臨む態度もとても立派でした。保護者や学校運営協議会委員、地域の方々、中学生・高校生ボランティアの皆さん、そして佐久間小や佐久間中の先生方にも様々な競技に参加していただき、運動会は大いに盛り上がりました。また、朝早くからの準備や運動会が終わってからの片付けにも御協力いただき、本当にありがとうございました。

さて、学校ではこれから水泳指導が始まります。運動技能や体力の向上を図る過程で、個々の子供が自分の可能性を信じ、最後まで粘り強く取り組み、「自分らしさを輝かせる」ことができるように引き続き支援・指導していきます。



『応援合戦』



『浦川音頭』



『全校演技』



『全員リレー』

■「いじめが起こらないようにするためには」 ～ 5/13 会礼 校長の話より ～
ゴールデンウィークも終わり、運動会まであと2週間です。体調は大丈夫ですか。ダンスは楽しく踊れますか。今年度の運動会のスローガンは「ONE for ALL ALL for ONE ～浦川のために盛り上げよう～」です。あと2週間、地域の皆さん、中学生、高校生に負けないよう頑張りましょう。そして、最後の浮森運動会を思いきり楽しめるといいですね。

さて、今日はみなさんにひとつ考えてほしいことがあります。それは「いじめ」です。
どんなことをすると「いじめ」になりますか。

- ・ 人の嫌な事を言う。 ・ 物を隠される。 ・ 叩かれる。蹴られる。 ・ 仲間外れにされる。
- ・ 嫌な事をされる。 ・ 一人に対してみんなで嫌な事をする

学校の友達同士で、相手が嫌な思いをしたらすべていじめになります。いじめをしたり、いじめられたりしたら、どんな気持ちになるでしょう。いじめた人もいじめられた人もどちらもいい気分はしません。そして、いじめを見ていた人も嫌な気持ちになります。いじめは不登校や引きこもりの原因になってしまうことがあります、時には人の命も奪ってしまうこともあるのです。

では、いじめが起きないようにするためにはどうしたらいいのでしょうか。

- ・ 人が嫌がることを言ってしまったら謝る。 ・ お互いに嫌な事をしない。
- ・ 一人で悩まないで相談する。(先生や親) ・ 嫌な事をされたら、嫌だとはっきり言う。

解決の方法はいろいろあります。でも、困ったり、嫌だなと思ったりしたらまず、先生や家の人に相談をしてください。そうすれば必ず助けてくれます。安心をしてください。

いじめが起きないようにするために大切な事があります。

- ① 友達が気持ちよくなるフワフワ言葉をたくさん言って、みんな気持ちよく過ごそう。
- ② いろいろな特性をもった人がいます。それも個性として認め、みんなで仲よくしよう。
- ③ 困っている子、寂しそうにしている子には、自分から声を掛けてみよう。

これらのことをすれば、みんなの心が温かくなり、いじめが起きないようになると思います。ぜひ、温かいいっぱい、楽しさいっぱい、安心して学校に通い、みんなが笑顔になる浦川小にしたいです。最後に全員が笑顔で終われるようみんなで心掛けていきましょう。

閉校式まで320日をきりました。まだまだだと思えますよね。でも、月日はどんどん流れていきます。あっという間に夏、あっという間に冬、あっという間に卒業式、そして閉校式です。児童のみなさんも、閉校に向けてこんなことをしたい、あんなこともしたいというものがあったら、担任の先生にってください。心に残る思い出をたくさん作りたいです。みなさんの意見を待っています。

最後にお知らせです。生活科室を使って閉校記念館を作る予定です。どんなものを掲示したいか、そんな意見ももらえるとうれしいです。みなさんからのたくさんの意見を待っています。みんなで浦川小を盛り上げましょう。



浦川小ブログのQRコードです。こちらでも子供たちの日々の成長を御覧ください。

